

兵庫県地域活性化雇用創造プロジェクト(第2期)
次世代成長産業分野進出支援事業 健康・医療セミナー

参加 無料
要事前申込

めざせ医療用機器開発!! 医療現場の二一ズ紹介

医療や健康に関わる現場では、日々さまざまな課題が生まれています。これからの医療には、もっと効率的で、現場の声に寄り添った解決策が求められています。

本セミナーでは、医療の現場で本当に必要とされていることを知り、技術者と医療従事者が一緒に考え、対話を通じて新しいアイデアを形にしていく場を提供します。医療用機器(医療機器・非医療機器)の開発に関心のある方、ぜひご参加ください。

日 時: **2026年1月29日(木)** 14:00~16:30 (受付開始 13:30)

場 所: アンカー神戸 イベントスペース (神戸市中央区加納町4丁目2番1号 神戸三宮阪急ビル 15階)

共 催: 公益財団法人新産業創造研究機構 (NIRO)、兵庫県
関西医療機器産業支援ネットワーク (KMSN) (事務局: 近畿経済産業局)
(一社)神戸市機械金属工業会 医療用機器開発研究会 (医療研)

後 援: 神戸市、(公財)神戸医療産業都市推進機構

プログラム

14:00~14:15 挨拶、NIRO紹介、兵庫県施策紹介、近畿経済産業局取組紹介

14:15~15:00 兵庫県立はりま姫路総合医療センター紹介・医療現場二一ズ紹介

「看護ケアを革新する医療機器のアイデアについて」

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 看護部 次長 宮崎 里佳 氏

(下肢動脈可視化、下肢血圧測定、術後せん妄対策、ストレッチャー補助機、
骨折予防、下肢神経麻痺予防)

「看護ケアの複雑化の解消に役立つモノ」

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 臨床工学課 課長補佐 穂満 高志 氏

(血液浄化用回路内の血液温度測定、人工呼吸回路内温度と湿度測定、
患者体温管理、病院職員対象スマホアプリ、転落・骨折予防、病室見守り対策)

15:00~15:45 質疑応答

15:45~16:15 製品・開発事例紹介(1社3分程度、発表企業募集中)

16:15~16:45 交流会(名刺交換など)

<申込方法> [メールアドレスkenko-iryo@niro.or.jp](mailto:kenko-iryo@niro.or.jp)まで、所属機関・氏名・メールアドレスを
お知らせください。【申込締切 2026年1月23日(金)】
なお、参加当日に秘密保持誓約へのサインを頂く予定です。

<問合せ先> 公益財団法人新産業創造研究機構 研究開発部門 健康・医療部
E-mail: kenko-iryo@niro.or.jp

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 医療現場ニーズ紹介

題 目	メ モ
「看護ケアを革新する医療機器のアイデアについて」 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 看護部 次長 宮崎 里佳 氏	（下肢動脈可視化、下肢血圧測定、術後せん妄対策、ストレッチャー補助機、骨折予防、下肢神経麻痺予防）
「看護ケアの複雑化の解消に役立つモノ」 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 臨床工学課 課長補佐 穂満 高志 氏	（血液浄化用回路内の血液温度測定、人工呼吸回路内温度と湿度測定、患者体温管理、病院職員対象スマホアプリ、転落・骨折予防、病室見守り対策）

製品・開発事例紹介

題 目	概 要
株式会社アワジテック 画像AI×センサーで実現する新発想の抜管予防センサー「まもるんカメラ」	身体拘束に頼らない、安心・安全な見守りへ。「まもるんカメラ」は、画像AIが経鼻胃管などの自己抜去に至る予兆動作をいち早く検知し、ナースコールで速やかに通知します。 患者様を優しく守り、医療の質と安全向上に貢献する革新的なAI見守りシステムです。
エルアップシステム株式会社 「つまモーネ」居宅で暮らす高齢者の筋力を把握する取り組み	高齢者の生活現場1,000軒以上の経験を基に、つまむ力を指標とした“能動的見守りシステム”を手作りで開発。 日々の筋力変化を捉え、体調悪化の前兆を早期に把握し、在宅高齢者の健康寿命延伸と地域包括ケアに貢献する取り組みです。
MIRAI BAR株式会社 商品名「decopin®」	神戸市機械金属工業会の医療用機器開発研究会（医療研）で開催された、2024第1回医療研オープンラボに参画した際に、神戸大学医学部附属病院臨床工学技士がニーズ発表された内容を元に、新和工業(株)とMIRAI BAR(株)が連携して製品開発を行い、忙しい看護師の負担軽減に寄与するためのものです。 医療機器に無縁だった弊社が、大がかりな医療機器でなくても医療現場のお困りごとを解決できる製品であれば貢献できるのではないかと開発を始めました。
新和工業株式会社 酸素ポンベの残時間をお知らせ「かんたんO2タイガー」	医療研で発表のあった「搬送中の酸素切れによる低酸素状態を防ぐ機器（方法）のニーズを解決した製品。 院内で使用する3.4Lの酸素ポンベ専用タイマー。かんたん操作で圧力と流量をセットすれば、カウントダウンがスタート。常に酸素の「残時間」を表示することで臨床現場の安全・安心に寄与します。
株式会社メディボ 口の機能が“MIERU”プラットフォーム	健康寿命に関係する口腔機能や日常的な健康データを、スマートフォンでチェックするAIや、医療機関の検査データともつないで、自身で健康を守るプラットフォームを開発しています。 また医療だけでなく様々な分野で導入されているCBT試験(Computer Based Testing)対策用のシステムも開発しています。
神戸市立医療センター中央市民病院 医療現場のニーズ探索について	神戸市立医療センター中央市民病院は、神戸医療産業都市の中核機関として最先端の治験・臨床研究を推進し、市民にいち早く新しい医療を提供できるよう取り組んでいます。 今回、その取り組みの一環として、企業等の皆さまを対象に、 <u>ニーズ探索のための「臨床現場観察・病院見学」を開始</u> いたしました。これらの新たな取り組みに加え、当院における医工連携の事例についてもご紹介いたします。